

NEWS RELEASE

報道関係各位

2020年8月17日

スイッチ・ルーター製品のファームウェアをバージョンアップ - ネットワーク運用管理の利便性をより向上する機能強化を実施 -

アライドテレスिस株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、スイッチ・ルーター製品のファームウェア「AlliedWare Plus(AW+)」をバージョンアップし、新ファームウェア「AW+ Ver. 5.5.0-1.1」および「AW+ Ver. 5.5.0-1.2」の当社ホームページからのダウンロードサービスを8月17日より開始しました。



今回のバージョンアップでは、柔軟なポート認証を実現する機能強化などネットワーク運用管理の利便性をより高める機能拡張を実施しました。

<ファームウェア「AW+ Ver. 5.5.0-1.1」、「AW+ Ver. 5.5.0-1.2」で拡張した主な機能>

■スイッチの機能として、認証に連動した ACL 設定を可能とする「ダイナミック ACL」に対応
ACL(アクセスリスト)は、ネットワークへの接続を認証する際に利用するもので、ネットワークに接続される PC 端末などの情報 (MAC アドレスや IP アドレスなど) に基づき、トラフィックや経路の分類・識別、ならびにそれらに対する処理を指定するリスト、およびその仕組みを言います。

今回、拡張した機能「ダイナミック ACL」は、端末の認証時にスイッチポートへ任意の ACL を適用する事が可能となります。これにより例えば、認証端末以外は特定ネットワークへのアクセスを遮断する、など端末の認証状態に応じた柔軟なトラフィック制御が実現できます。

また、本バージョンアップより、ACL グループに対応します。ACL グループは、リストで IP アドレスや TCP ポートを「グループ」として定義することが可能となり、これまで煩雑になりがちだった ACL が効率的に設定・修正可能となります。

<バージョンアップ対象製品>販売中

AT-SBx81CFC960 (SwitchBlade x8100 シリーズ)、SwitchBlade x908 GEN2
CentreCOM x950/x930/x550/x530/x530L/x510/x510DP/x320/x310/x230/x230L/x220 シリーズ
CentreCOM Secure HUB SH310/SH230/XS900MX/GS980MX/GS980EM/GS980M/FS980M シリーズ
CentreCOM IE340/IE340L/IE200/IE210L シリーズ
AMF Cloud
AT-AR4050S、AT-AR3050S、AT-AR2050V、AT-AR2010V、AT-AR1050V

バージョンアップの詳細は、当社 WEB サイトの各製品ファームウェアページからご確認をいただくか、以下 URL からご確認ください。

<https://www.allied-telesis.co.jp/support/news/rireki/2020/index.html>

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail: info@allied-telesis.co.jp

<https://www.allied-telesis.co.jp>

アライドテレシス株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: pr_mktg@allied-telesis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル